

N県T市R村の風習についての漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	N県T市R村の風習についての漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	N県T市R村の風習についてを読んだことのある20代～50代の男女10名
調査期間	2025年5月27日～2025年5月28日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/nkentshirmura/

■アンケート項目

Q1:年代と性別を教えてください。

Q2:N県T市R村の風習についてを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1:年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	1人
30代女性	5人
40代男性	0人
40代女性	3人
50代男性	1人
50代女性	0人

Q2:N県T市R村の風習についてを実際に読んだ感想を教えてください。

子供ができない女性は、若い男子と10日間交わらなければならないという因習のある田舎に住む悠は、顔を

確認することはできないものの、身体が反応する相手を番として選んだところ、普段から顔を合わせる朋美がその相手だったというところに期待が高まりました。人妻に対し、体格面でもまだまだ小柄な悠が最初こそ遠慮がちだったものの、そのよさにハマってしまった結果、目的を忘れるほど濃厚な10日間を過ごすところがよかったです。少年がみるみる大人に成長していく過程を見た気がしました。

この手の風習っぽい設定が大好きなのですぐに購入しました。これ系の設定が好きな方なら間違いのない内容だと思います。特有のドロドロした雰囲気とか、それゆえに浮気とかしちゃう感じとか、全てがドツボでした。それでいて、良い意味で綺麗ではない表現が最高なんです。例えばたるんでいるお腹とか、そういうのがリアルで。やっぱりこの手の設定は、綺麗でのっぺりした絵ではなく、こういうリアルな絵との相性が良いと思います。人妻とか熟女とか、少したるみのある肉がお好きな方におすすめの作品です。

可愛い男の子とおばさんという、一般的な社会ではまず見ることができないカップリングを楽しむことができます。これこそ、漫画の良さですね。それに、独特の雰囲気のある作品なのですが、背景も良いんです。まるでホラーゲームに登場する舞台のような感じで、どこか後ろ暗い感じが見事に表現されていると思います。オトナな部分もかなり濃厚ですし、大満足な作品でした。

限界集落で暮らしていた悠は村の因習に従い、顔を隠した女性の中から一人を選んで腹部に名前を書き、後に関係を持つと言う儀式に参加させられました。当初は集団催眠なのではないかと思っていたところ、憧れの人妻の朋美さんと会った時、腹部の名前を見せられて因習が現実だと分かった時には驚きました。しかも顔を隠した状態から、朋美さんを選んだのは運命的だと感じました。その後、因習に従って行為に及んだ二人でしたが、途中で酔った旦那さんが帰って来て同じ部屋で居眠りをしているすぐそばで、愛し合うのを続行するのも最高でした。

主人公の悠君がただ人妻とそういうことをするというだけではなく、どんどんその関係自体に溺れていくところがとても好きです。最初は戸惑っていたくせに、人妻に流されるまま彼女の夫がすぐそばにいる状態でしてしまうんですね。純粋で可愛い子だったはずなのに、いつの間にかやることはとんでもないことになっています。この落ちつぷりがたまらないんですよね。

どっぴりとかかなり濃厚なお話でした。ストーリーもそうですし、シーンもかなり濃厚で、背徳感もすさまじかったです。そしてこのお話の怖いところは、これがまだ一話目だということ。もう上がりきっているかのように感じるのですが、あくまでも始まりにすぎないところがすごいと思います。個人的に一番好きなのは、まだ純粋なはずのお友達に主人公たちの行動が一部バレしてしまうところ。今までの暗い風習系の流れから、一気に現実に引き戻されてしまうような感じがしてすごくゾクゾクしました。

こういった閉ざされた村とか島のその場所だけの習慣といった作品、けっこう好きです。荒唐無稽なルールも多いですが、こちらの作品は意味が分かるから入り込める。村の存続のためには子供が生まれないといけませんものね。人妻好きなら正々堂々とできるこの村の習慣はむしろウェルカムなのは。旦那がいる前でって燃えますね。

閉ざされた村で因習に従って近所に住んでいる人妻と。因習なので仕方がない。それにしても、イラストがこの作品ならではの感じがいいです。キレイかどうかじゃなく、この怪しげな感じが閉ざされた村の風習ってのと合っている。それにしても、スタイルの良さもこの村で受け継がれてきたものなのではないでしょうか。

スタイルの良さと怪しげな文様。他にはない不思議な雰囲気が入り込んでしまいます。人妻であのサイズ感、男ならば風習とか関係なくやりたくなっちゃうでしょうね。村での決まり事ならば逃れることなどできない。何しろ周りにはみな敵なのですから、そこに染まるしか生きていくすべはない。大変なものです。

私たちの考える常識とはかけ離れた慣習を持つ村が舞台になっているので、少しの恐怖とワクワクを同時に感じながら読むことができました。主人公と一緒に村を探索しているような楽しさもあります。読んでいくほどに、この作品に出てくる村についてもっと知りたくなる不思議な魅力があります。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス